

事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

令和4年1月31日

協議会名:	佐渡航路確保維持改善協議会
評価対象事業名:	離島航路運営費等補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	小木直江津航路は、新潟両津航路とともに国道350号線に指定され、佐渡島民が利用する生活路線であるとともに、上越地域、長野県、北陸、中京、関西方面から多くの観光客が利用するなど、島の経済とも密接な結びつきを持つ航路である。また、新潟県が行った首都圏、関西圏を対象とした本県観光に対する意識調査の結果によると、いずれの圏域とも、訪れたいエリアとして「佐渡」の人气が最も高く、認知度、関心度についても高くなっていることから、これらの潜在的需要の掘り起こしも行いつつ、今後とも同航路の安定した運航を確保していくことが必要と考えている。